

令和7年度 第2回 城北小学校運営協議会



1年生：交通安全教室



ひまわり：校外学習（和地山公園）

令和7年6月26日（木）

14:30～16:00

浜松市立城北小学校



第 2 回 城北小学校運営協議会

令和7年6月24日

14:30～16:00

会議室

開会 開催要件（委員の過半数の出席）確認 <司会：教頭 記録：田村>

1 会長挨拶（岩井会長）

2 校長挨拶（校長）

3 議長の選出（出席した委員の中から互選）

4 前回会議録確認・・・資料1

5 熟議 <議長>

（1）「やさしさ」を形にするために

・総合的な学習の時間における実践について（杉浦）

（2）学校評価の評価項目について・・・資料2

6 報告 <司会：教頭 記録：田村>

（1）学校支援CDから

①5月の城北小サポーター活動実施報告

②城北小サポーター顔合わせ・説明会報告

③「コミスク便り（6月号）」「城北小サポーターQ&A（6月）」発行について

7 連絡

（1）次回

令和7年10月23日（木）13:15～14:00授業参観

14:10～15:30学校運営協議会

（2）次回の熟議内容の確認

①「やさしさ」を形にするために

・城北小学校いじめ防止基本方針について

②学校がかかえる課題と改善案

報告

・6月以降の実践について

閉会

学校運営協議会委員

会長	いわい く み こ 岩井弘美子
副会長	かわしま まさゆき 川嶋 正幸
委員	なかがわ かつお 中川 勝夫
委員	たかやなぎ みちこ 高柳 理子
委員	なかがわ ともひろ 中川 智博
委員	しみず ひろと がっこう えん 清水 裕人（学校支援CD）
委員	かみう え り え がっこう えん 紙上 理恵（学校支援CD）
委員	たかだ 高田 あゆみ
委員	いしざか のりこ 石坂 紀子

オブザーバー

静岡大学	おおの きりゆうたろう 大野木龍太郎
はままつ青少年の家	いのした しゅんすけ 井下 俊輔
高台協働センター	もりした かずゆき 森下 和之
高台協働センター	すずき こうすけ 鈴木 皓介

学校

校長	つちや けんじ 土屋 憲司
教頭	ふるはし ま き こ 古橋 麻紀子
C S 担当教職員	おおた もとこ 太田 礎子
C S ディレクター	たむら しずか 田村 静

浜松市教育委員会

教育総務課	すずき ようこ 鈴木 陽子
-------	------------------

学校運営協議会 年間計画

令和7年4月1日～令和8年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和7年 4月24日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 学校運営の基本方針について ・「やさしさ」を形にするために 説明→質疑応答→熟議→承認 (2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について (3) いじめ防止等のための基本的な方針 説明→質疑応答→熟議(学校、家庭でできること) 報告 (1) サポーターとつくる特色ある学校づくり年間計画 (2) 学校コーディネーターから ・4月の城北小サポーター活動計画	
2	6月26日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 「やさしさ」を形にするために ・特別活動における実践について 熟議(「城北っ子の5つのめあて」を軸にした子供たちの主体的な活動について、「私達のまち5つのめあて」について地域・家庭でできること) (2) 学校評価の評価項目について 熟議(子供たち、保護者に分かりやすい項目となっているか) 報告 (1) 4・5月の実践について	
3	10月23日 木曜日 14:10～15:30 会議室 授業参観 13:15～14:00	(1) 「やさしさ」を形にするために ・城北小学校いじめ防止基本方針について 熟議(授業参観の様子や学校からの子供たちの様子をふまえ、学校・家庭・地域でできること) (2) 学校がかかえる課題と改善案 熟議(不登校等、学校の実情から家庭・地域でできること) 報告 (1) 6月以降の実践について	学校運営協議会自己評価実施について
4	令和8年 2月5日 木曜日 14:30～16:00 会議室	(1) 学校関係者評価 ① 本年度の教育活動の説明 ② 学校評価を元にした改善案についての説明 ③ 改善案についての熟議 (2) 来年度の学校経営の基本方針説明 説明→質疑応答→熟議 (3) 来年度のCS活動の計画案※CS活動の説明 (4) 学校運営協議会の自己評価 報告 (1) 夢育やらまいかCS加算分報告	学校運営協議会自己評価委員の意見収集⇒学校への提出締切: R8. 2月末日

令和 7 年度 第 1 回 城北小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和 7 年 4 月 24 日（木） 14 時 30 分から 16 時 00 分まで
- 2 開催場所 城北小学校 会議室
- 3 出席委員 岩井弘美子、川嶋 正幸、中川 勝夫、高柳 理子
中川 智博、清水 裕人、紙上 理恵、高田あゆみ、石坂 紀子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 大野木 龍太郎（静岡大学）、井下 俊輔（青少年の家）
森下 和之（高台協働センター）、鈴木 皓介（高台協働センター）
- 6 学 校 土屋 憲司（校長）、太田 礎子（教務主任）、
田村 静（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 田村 静
- 9 議長の選出
太田教務主任より、議長の選出について意見を求めたところ、川嶋委員から岩井会長を推薦する旨の発言があり、全員異議無くこれを承認した。
- 10 協議事項
 - （1）学校運営の基本方針について
「やさしさ」を形にするために
 - （2）夢育やらまいか事業（CS加算分）に対する意見書について
 - （3）いじめ防止等のための基本的な方針
- 11 会議記録
委員総数 9 名のうち 8 名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告が太田教務主任よりあった。（中川智博委員 遅刻）
 - （1）学校運営の基本方針について
 - 「やさしさ」を形にするために
校長より、学校運営の基本方針についての説明があり、委員からは以下の発言があった。
～グランドデザインの簡略化・総合的学習（探求学習）の時間の指導計画について～
・グランドデザインが分かり易くなった。探求学習のテーマ内容は良いが、委員会毎に分かれて活動することについて、違和感がある。（岩井会長）
→テーマは 1 つだが、今までの学習内容は継続。授業時間（70 時間）の半分を充て、総合的学習と委員会活動を統合化する。教員側にとっても探求する機会にしたい。
・教員自身が自己研鑽に励み、子供たちの心を動かす存在であって欲しい。複雑に考え過ぎているように思われるので、もっとシンプルに追及して欲しい。（中川智博委員）
・学校方針が素晴らしい。学校で教わった“やさしさ”をどこで表現するのか。授業の成果を実践する機会が欲しい。地域に還元出来るようになれば良い。（川嶋委員）
・教員や地域の大人が場を提供して共に動くことで、子どもたちは日常的に主体的な行動が出来るようになる。一例として、生徒（青山君）の草取りの件を挙げる。（高柳委員）
・地域がフラットに入っていけるようにしたい。（紙上委員）
・PTA が介入すれば、子どもたちだけでなく、保護者とも繋がりが持てる。PTA としても子どもたちに達成感を持たせたいので、助力出来れば。（石坂委員）
・総合的学習に注力することはとても良いが、高学年中心のように思える。低学年のころから

素地をつくることが大事。トライ＆チャレンジの精神で子どもや教員が同じ思いで取り組み、何かが変わるであろう。(大野木さん)

・総合的な学習の時間において子どもが動くときは、“感動”と“矛盾”を感じた時である。そのような場を子どもたちへ提供する輪が広がれば良い。委員としてできることを協力したい。(岩井会長)

協議の結果、全員異議なく、承認された。

(2) 夢育やらまいか事業(CS加算分)に対する意見書について

校長より、夢育やらまいか事業に対する意見書について説明があり、全員異議無く承認された。

(3) いじめ防止等のための基本的な方針

校長より、いじめ防止等のための基本的な方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

・けんか・いじめをプラスに捉える。学校側は注意深く対応している。(岩井委員長)

その他報告事項等

(1) 城北小サポーターとつくる特色ある学校づくり年間計画

太田教務主任より、城北小サポーターとつくる特色ある学校づくりの年間計画についての説明があった。

学校支援CDの紙上委員より、サポーターの方達へお礼や、今後の活動についての説明があり、委員からは以下の発言があった。

・学校へ沢山足を運んで欲しい。CS・PTA・地域が一体となって繋がって行きたい。中川勝夫委員の朝の見守り活動について評価。(岩井委員長)

その他連絡

次回の運営協議会は6月26日(木)14時30分～16時00分、城北小学校会議室で行う。

令和7年度 城北小学校 学校評価

資料 2

R6年度の評価より (回答数：児童 388/428 教師 25/28 保護者・地域 356/449)

項目内容 「城北小の子どもたちは～」1～10, 12	そう思う・まあそう思う %		
	児童	教師	保護者 地域
1 子供たちのよいところ、頑張っているところを見つけて、伝えることができる。		91.3	90
2 友達のよいところ、頑張っているところを見つけることができる。	87.7	100	
3 自分のよいところ、頑張っているところを見つけることができる。	68.4	73.9	89
4 友達を励ましたり、友達に感謝を伝えたりすることができる。	90.1	82.6	84
⑤ 友達や先生の話最後まで聞くことができる。	86.4	52.2	84
6 困っている友達を見かけたら、声をかけたり、助けたりすることができる。	83.2	100	86
7 相手の気持ちを考えて行動することができる。	78.4	60.9	83
⑧ 授業のめあてや目標を意識して学習に取り組んだり、授業を進めたりしている。	77.3	95.6	82
⑨ 外に出て元気に遊んだり、運動したりしている。	83.3	91.3	90
⑩ 学習カードやワークシート（ミライシード等含む）を上手に活用して、学習を深めている。	77.9	81.8	85
11 自分の考えを伝えたり、友達の考えを聞いたりする授業に取り組んでいる。	81	91.3	84
⑪ 授業の内容は分かりやすい、分かりやすい授業を行う工夫を積極的に行っている。	85.3	91.3	86
⑫ キャリア教育で身に着ける4つの力を意識させるような指導を行っている。	83.2	30.4	68
14「いじめは決して許さない」という姿勢で子供たちの指導を行っている。	89.9	95.7	88
15 職員（先生）は子供や保護者の話をよく聞こうと努めている。	87.5	100	87
16 保護者、地域の人たちの協力を得て、教育活動の充実に努めている、または協力してくれている。	89.5	100	89

◎R7年度の学校評価に向けて

《重点的に取り組んでいること》 R7年度のグランドデザインより

- 「主体的に学習に取り組む態度」の育成を意識した単元構想と授業
- 付けたい「資質、能力」を明確にした学校行事等の特別活動
- 協働（学び合い）を意識的に取り入れた授業
- 「応援カード」の取組の充実

今年度は、上記の取組を受けての評価となるように項目を変更していく予定。(○の番号を中心に)「自分で・自分から」「いっしょに」「ちがってあたりまえ」がどれくらい意識できているか等が分かるような評価にしていきたい。